



## Access

盛岡駅から

- バス[東口バス停②] 約30~45分
- 自家用車 約30~45分
- IGRいわて銀河鉄道 約15分[滝沢駅下車徒歩15分]



## 公立大学法人 岩手県立大学 地域政策研究センター

住 所：岩手県滝沢市巣子152-89 岩手県立大学 地域連携棟  
電話番号：019(694)3330 Fax: 019(694)3331  
U R L : <http://www.iwate-pu.ac.jp/contribution/chiseiken.html>

岩手県立大学 地域政策研究センター

e-mail: re-coop@ml.iwate-pu.ac.jp

印 刷：有限会社 ジロー印刷企画

内容を転載される場合は、必ずご連絡ください。

※研究代表者の所属は研究課題採択時のものです。

2018.1

平成29年度

# 地域政策研究センター

Iwate prefectural University Regional policy research center



### 本センターの歩み

- 2010年3月 「県民のシンクタンク／地域政策研究センター（仮称）」に係る準備委員会の発足
- 2011年3月 3.11東日本大震災の発生
- 2011年4月 地域政策研究センターの設立 初代センター長に総合政策学部 豊島正幸が就任  
震災復興研究部門を設置
- 2011年9月 震災復興研究15課題を開始（2013年3月まで）
- 2012年7月 地域協働研究（教員提案型）を開始
- 2012年8月 地域協働研究（地域提案型）を開始
- 2013年4月 2代目センター長に宮古短期大学部 植田真弘（現 研究・地域連携本部 所属）が就任
- 2013年5月 震災復興研究を地域協働研究（教員提案型）に統合
- 2013年6月 調査研究体制を震災復興研究部門・地域社会研究部門・地域マネジメント研究部門の3部門体制に改編
- 2013年9月 いわて県民交流センター（アイーナ）を会場に、第1回研究成果発表会を開催
- 2014年6月 東日本大震災津波からの復興加速化プロジェクト研究を開始
- 2015年3月 地方創生支援チーム設立
- 2017年4月 地域協働研究（教員提案型）を廃止し、ステージI、ステージIIを開始

# 地域政策研究センター長あいさつ

岩手県立大学は「県民の抱える課題・ニーズに向き合い、地域から頼られる“知の拠点”として、県民の幸せの実現に向けて全学をあげて貢献していくこと。」をその設立の趣旨に掲げて開学し、その姿勢を貫いております。当センターは本学のこうした「県民のシンクタンク」としての機能をより充実・強化させるために、平成23年4月に設置されました。

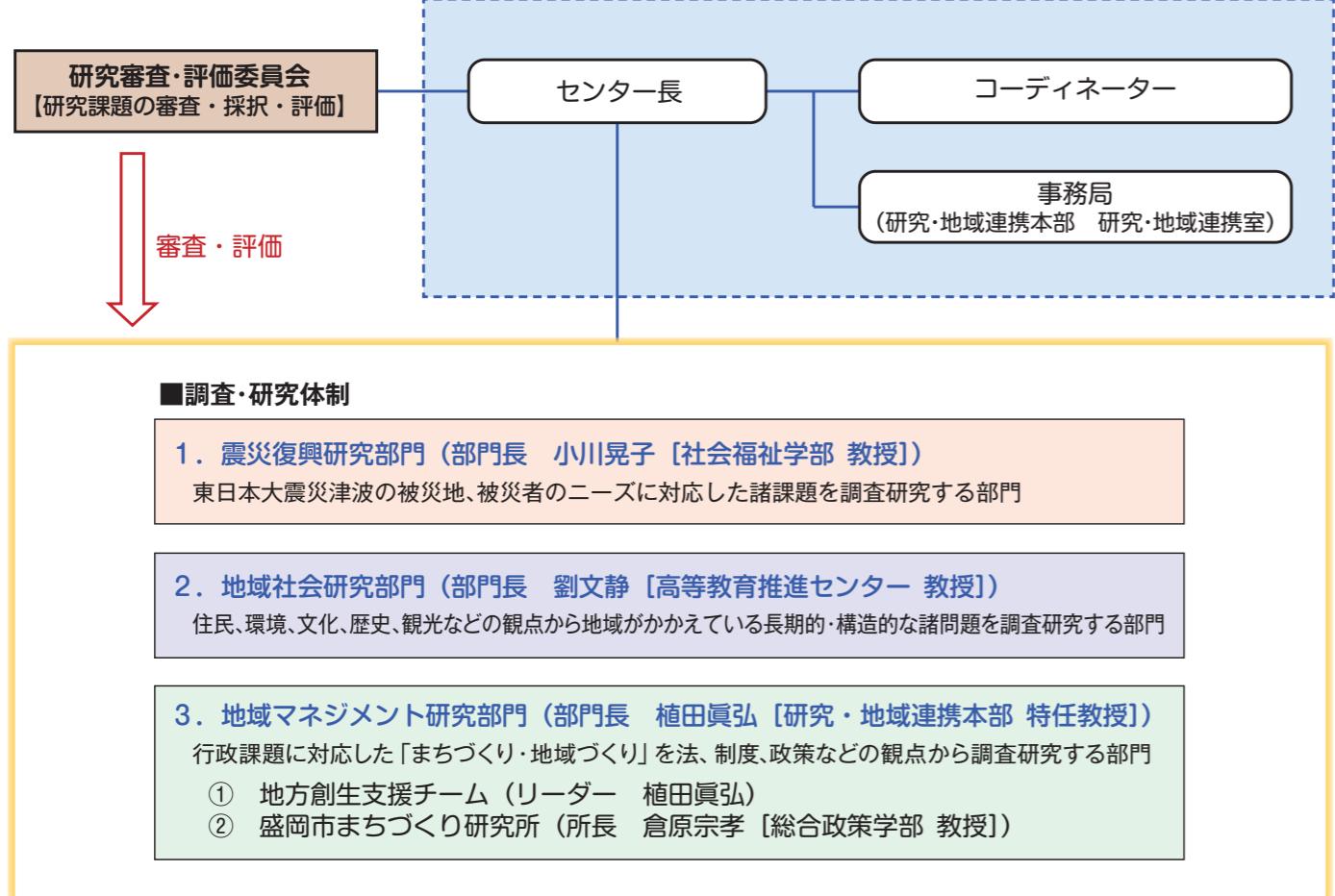
当センターは行政も含めた地域団体と連携して、それぞれの地域が抱えている固有で多様な課題に対応できるように「1.震災復興研究部門」「2.地域社会研究部門」「3.地域マネジメント部門」の三つの部門に分けて地域協働研究を進めてまいりました。この姿勢は今後とも堅持してまいりますが、同時に、大震災から6年余が経過し、克服すべき新たな諸課題が次々と浮かび上がっていきことを鑑み、東日本大震災からの地域社会の復旧・復興を対象にした調査研究活動大きな柱と位置づける姿勢は守ってまいります。

設置から6年が経過した本年度からは、当センター発足以来取り組んできた、地域から寄せられた課題を解決するための「方策を策定」することを主たる目標とした調査研究を「ステージI」とし、新たに、これまでの成果である「方策」が具体的な成果をあげることを目指し、実際に地域に活用（実装）する活動を支援する「ステージII」を導入しました。今後、こうした具体的なアウトカムを求めた調査研究活動を拡大してまいります。

大震災を風化させることなく、人口減少を伴った地域社会、地域経済の停滞という時代の趨勢に歯止めをかけるために、市民団体や行政と協働して持続可能で活力のある地域社会の構築を目指して「県民のシンクタンク」として地域のニーズを掘り起こすとともに、地域のニーズに寄り添った調査研究活動を拡大・強化してまいります。皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

岩手県立大学地域政策研究センター長 植田 真弘

# 地域政策研究センターの組織



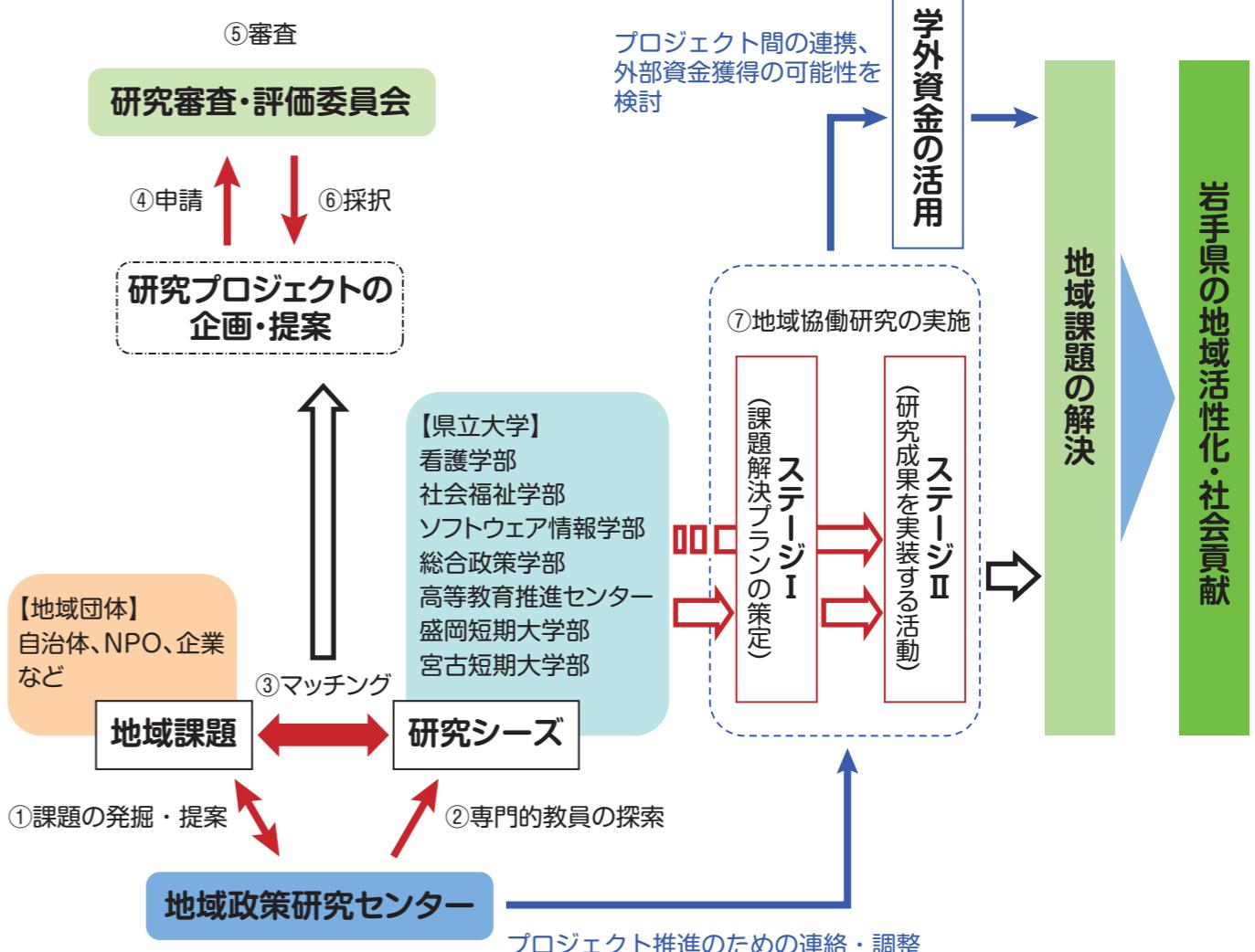
# 地域協働研究について

地域政策研究センターでは、岩手県内の地域団体等を対象に地域が抱える課題を公募し、本学教員とのマッチングを経て調査研究を行い、課題解決に向けたプランを策定、さらに、それを地域団体等と協働して実施するものを支援して、地域課題の早期解決につなげることを目的として「地域協働研究」を実施しています。

本プログラムでは、地域課題を解決するために実施した研究成果を地域社会へ実用化・普及を進めようとする過程において、2つの段階を支援します。

	ステージI	ステージII
支援対象	【課題解決プラン策定段階】 地域課題を解決する方策を策定するための調査研究を支援	【研究成果実装段階】 地域課題を解決するために実施した本学の調査研究の成果を実際に地域に活用する活動を支援
研究費	1課題あたり上限30万円	1課題あたり上限100万円／年
研究期間	単年度(採択日～当該年度末)	2カ年度(採択日～翌年度末)

## 地域協働研究を活用した地域課題解決の流れ

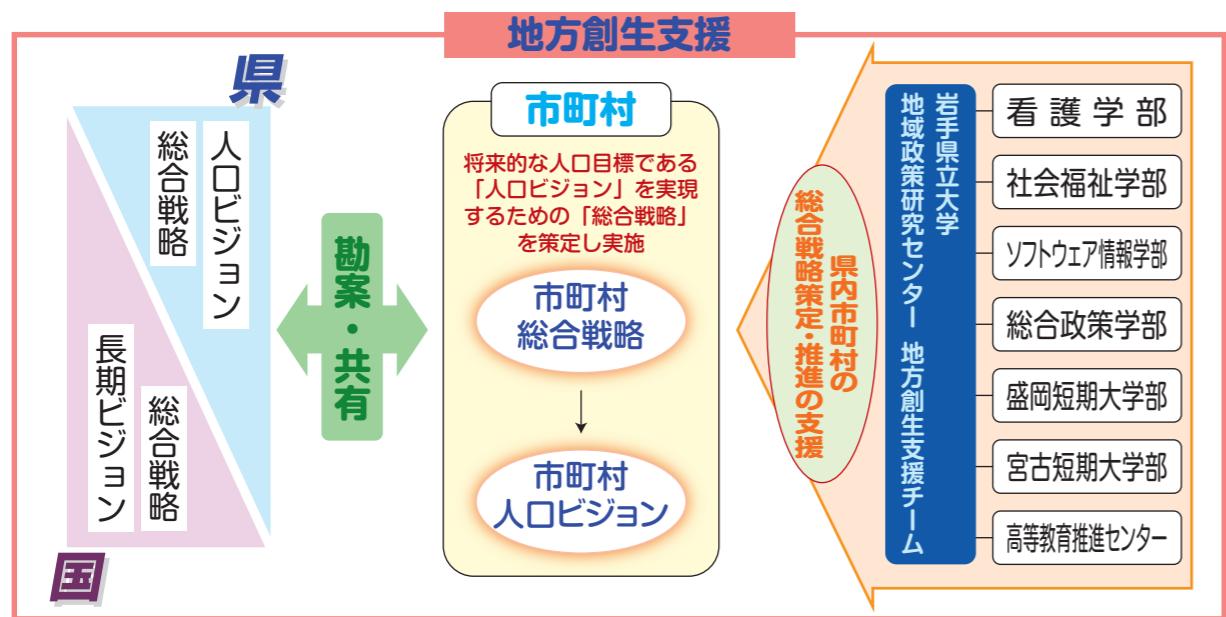


# 地方創生支援チームの活動

人口減少対策が喫緊かつ重要な課題となっており、平成26年11月に制定・施行された「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、全自治体は、その地域の人口の長中期の将来展望を提示する「人口ビジョン」と、その実現のため産業実態等を踏まえた平成31年度までの5カ年の政策目標や施策を示す「総合戦略」の策定に努めるものとされました。

本学は県民のシンクタンク機能も期待されて設立された大学であること、地域政策研究センターには市町村やNPO等と連携して地域課題の解決に取り組んできた実績があること等から、当センター内に「地方創生支援チーム」を設置し、一層の機能強化を図りながら、岩手県内市町村の地域創生の取組を支援してきたところです。

平成27年度は「人口ビジョン」と「総合戦略」の策定を、平成28年度からは総合戦略等の推進と進捗管理や見直しを支援しています。



## ●地方創生への取組み～地方創生協働研究～

本学との共同研究を通して、県内自治体の「人口ビジョン」と「総合戦略」の策定を支援

自治体	研究課題名	担当教員	
		学部	氏名
盛岡市	1 地域福祉の推進とコミュニティ経済の循環促進事業 2 地域福祉中核人材育成事業 3 高校生を中心とした地域福祉課題解決プロジェクト構築事業	社会福祉学部	菅野 道生
北上市	住民参加型の出産・子育て環境づくりに関する調査および実践サポート	総合政策学部	棄田 但馬
久慈市	ヘルスツーリズムの推進による地域ヘルスケアビジネス創出事業	看護学部	上林美保子
軽米町	1 アニメ（ハイキュー!!）ファンをターゲットとしたおもてなしの改善・町の活性化事業に対する助言 2 出会い、結婚のためのきっかけづくりの取組み、結婚新生活支援事業に対する助言等	研究・地域連携室	千葉 実

# 過去の採択課題一覧

## 平成23年度・24年度【震災復興研究】

### ◎暮らし分野

研究課題名	研究代表者	
	所属	氏名
復興計画策定と新たな地域社会構築のための多様コミュニティ形成に向けた実践的研究	総合政策学部	倉原 宗孝
被災地における社会的孤立の防止と生活支援型コミュニティづくり	社会福祉学部	小川 晃子
野田村被災者のイメージマップによる参加的な食の再構築 —岩手県民の今後の食生活の方向性をデザインする試み—	盛岡短期大学部	乙木 隆子
被災地域における複合型福祉拠点に関する基礎的研究	社会福祉学部	宮城 好郎

### ◎産業経済分野

研究課題名	研究代表者	
	所属	氏名
被災地における経済復興への課題 —中小企業の経済的困難の現状分析を通じて—	総合政策学部	金子 友裕
岩手県における水産業の復旧・復興を巡る利害関係にもとづく水産特区・漁港再編に対する批判的研究 —漁家、漁協、国・県・市町等の実態分析を中心に—	総合政策学部	棄田 但馬
岩手県沿岸地域における観光業の復興及び創出に関する研究	総合政策学部	吉野 英岐
被災地における「ものづくり産業」の再編と新規立地の可能性	宮古短期大学部	植田 真弘
被災地従業員のメンタルヘルス支援による産業経済の再建	社会福祉学部	青木慎一郎
水産業クラスターの復旧・復興条件の解明	総合政策学部	新田 義修

### ◎社会・生活基盤分野

研究課題名	研究代表者	
	所属	氏名
三陸復興国立公園・三陸ジオパーク指定のための震災遺産等の保全、国立公園利用施設設計画（インフラ）及び震災語り部（ジオパークガイド）育成に関する研究	総合政策学部	渋谷晃太郎
被災地の復興過程における住民意識の研究	総合政策学部	阿部 晃士
中・長期的視点に立った地域復興・防災教育プログラムの開発と実践	総合政策学部	伊藤 英之
仮設住宅の改善および仮設住宅地におけるまちづくり提案	社会福祉学部	狩野 徹
在宅療養者の被災実態と防災教育の取り組みの方向性	看護学部	上林美保子

## 平成24年度 地域協働研究

### ◎教員提案型

研究課題名	研究部門	研究代表者	
		所属	氏名
RB-01 「見守り」を核とするICTを活用した医療・福祉連携策の検討	震災復興研究部門	暮らし分野	社会福祉学部 小川 晃子
RB-02 『語り部くん』携帯端末による観光客行動自動集計及び地域経済振興の研究	震災復興研究部門	産業経済分野	ソフトウェア情報学部 蔡 大維
RB-03 東日本大震災被災地域住民のこころの健康に関する研究 —釜石市健康調査の分析による被災後の市民の精神的健康の実態把握—	震災復興研究部門	社会・生活基盤分野	社会福祉学部 中谷 敬明
RB-04 若者の支援を通じた社会起業家育成機会の創造とシステム構築	震災復興研究部門	社会・生活基盤分野	総合政策学部 西出 順郎
RB-05 健康支援の専門家である県内看護師がつくる被災地住民の居場所づくりに関する実践研究	震災復興研究部門	社会・生活基盤分野	看護学部 三浦まゆみ
RB-06 岩手県の震災復興状況に関する長期モニタリング調査と質的情報の解析手法の開発	震災復興研究部門	社会・生活基盤分野	総合政策学部 高嶋 裕一
RB-07 津波の記憶を忘れないためのWeb上の津波資料館の構築	震災復興研究部門	社会・生活基盤分野	ソフトウェア情報学部 村山 優子
RB-08 ソーシャルメディアを対象とした大震災に関する被災女性ニーズ抽出の研究	震災復興研究部門	社会・生活基盤分野	ソフトウェア情報学部 バビチャカラボルティ
RB-09 北上産黒大豆「黒千石」の栄養機能性と加工食品への応用に関する研究	環境・資源・生活科学	盛岡短期大学部 千葉 啓子	

### ◎地域提案型（前期）

研究課題名	研究区分	課題提案者	研究代表者	
			所属	氏名
RC-01 岩手沿岸における震災復興ビジネスの成果と限界 (岩手県における人口の社会減災策の強化に向けた課題整理)	震災	岩手県政策推進室	総合政策学部	棄田 但馬
RC-02 被災地における絶滅危惧植物ミズアオイとビオトープの再生	震災	NPO法人AEA	総合政策学部	平塚 明

研究課題名	研究区分	課題提案者	研究代表者	
			所 属	氏 名
RC-03 岩手県災害派遣福祉チームについて	震災	岩手県社会福祉協議会	社会福祉学部	都築 光一
RC-04 復興支援活動における行政と民間の協働のあり方に関する研究	震災	(一社)東日本絆コーディネーションセンター	総合政策学部	西出 順郎
RC-05 被災地の復興まちづくりにおけるユニバーサルデザインの課題について	震災	岩手県地域福祉課	社会福祉学部	狩野 徹
RC-06 防災行政無線に合成音を用いるための最適制御法に関する研究	一般	滝沢村企画総務課	ソフトウェア情報学部	伊藤 憲三
RC-07 福祉NPOの自主事業開発における戦略的課題について	一般	NPO法人いわてユニバーサルデザインセンター	社会福祉学部	宮城 好郎
RC-08 子ども・子育て家庭支援に向けた地域連携に関する研究	震災	洋野町福祉課	社会福祉学部	山本 克彦
RC-09 電子カルテ導入前後の職員の業務量の比較と効果的な人材配置の検討	一般	盛岡赤十字病院	看護学部	山内 一史
RC-10 岩手県における若年性認知症の本人と家族の支援について	一般	認知症の人と家族の会岩手県支部	社会福祉学部	藤野 好美
RC-11 失語症者における聴覚機能に関する研究	一般	いわてリハビリテーションセンター	社会福祉学部	米本 清
RC-12 いわて三陸オリジナルのジオツーリズムプログラムの開発と実践	震災	いわて三陸ジオパーク推進協議会	総合政策学部	伊藤 英之
RC-13 歴史に学ぶ「女性と復興」～昭和三陸大津波と家族、共同体～	一般	岩手女性史を紡ぐ会	宮古短期大学部	植田 真弘
RC-14 伝統芸能伝承のための『音』に関する研究 ～音の伝承方法について～	一般	種市海鳴太鼓	ソフトウェア情報学部	松田 浩一
RC-15 中津川における小型淡水魚類の生息状況の把握と減少原因の解明	一般	NPO法人もりおか中津川の会	総合政策学部	辻 盛生
RC-16 県央地域における「南部生バスター」を題材とした地域振興に関する研究	一般	岩手県産業経済交流課	総合政策学部	吉野 英岐
RC-17 サポート拠点の効果的な整備及び運営について	震災	大槌町福祉課	社会福祉学部	狩野 徹
RC-18 人口構成の変化を考慮した地域政策形成に関する研究	一般	岩手県政策推進室	総合政策学部	堀篠 義裕
RC-19 まちづくり・地域づくりにおける歴史文化遺産の活用 ～史跡を中心に～	一般	盛岡市歴史文化課	総合政策学部	倉原 宗孝
RC-20 盛岡市内におけるカラスの行動分析と可視化	一般	盛岡市環境企画課	ソフトウェア情報学部	瀬川 典久
RC-21 コールセンターを核とした地域連携と地域振興	震災	洋野町特定政策推進室	宮古短期大学部	岩田 智

### ◎地域提案型(後期)

研究期間：H24年11月～H25年10月

研究課題名	研究部門	課題提案者	研究代表者	
			所 属	氏 名
RD-01 被災地における交流事業への高齢者参加促進システムの有効性検証～予約・備忘通知機能を活用して～	震災復興研究部門	暮らし分野	株式会社びーぶる	社会福祉学部 小川 晃子
RD-02 東日本大震災津波における福祉避難所の状況と課題について	震災復興研究部門	暮らし分野	岩手県保健福祉部 地域福祉課	社会福祉学部 細田 重憲
RD-03 物語自動生成機能を持った博物館展示ナビゲーションシステム	地域社会研究部門	盛岡市教育委員会 歴史文化課	ソフトウェア情報学部 小方 孝	
RD-04 岩手県の「森林公園」の管理に関する研究 ～絶滅危惧植物の公開と保全について～	地域社会研究部門	小岩井農牧株 (岩手県滝沢森林公園指定管理者)	総合政策学部 平塚 明	
RD-05 観光資源「室根山」を活用した地域活性化へのアプローチ	地域マネジメント部門	一関市室根支所 産業経済課	総合政策学部 吉野 英岐	
RD-06 再生可能エネルギーの導入促進による金ヶ崎町の内発的発展に向けた基礎調査	地域マネジメント部門	金ヶ崎町総合政策課	総合政策学部 茅野 恒秀	
RD-07 滝沢村における木質バイオマスエネルギー(薪)の利用促進に関する研究	地域社会研究部門	NPO法人 グリーンマイル	総合政策学部 渋谷晃太郎	
RD-08 釜石におけるスポーツイベントに向けたラグビー民俗誌の作成	震災復興研究部門 社会・生活基盤分野	釜石シーウェイブRFC	盛岡短期大学部 原 英子	

研究課題名	研究部門	研究代表者	
		所 属	氏 名
RE-09 頭部および視線追尾システムを利用した肢体不自由者のための安価なコミュニケーション支援ツールの開発	地域社会研究部門	ソフトウェア情報学部	クリマ・オキ・ディッキ
RE-10 脳卒中等生活習慣病予防に向けた保健介入プログラムの開発	地域マネジメント部門	看護学部	松川久美子
RE-11 東日本大震災被災地域住民のこころの健康に関する研究 ～釜石市健康調査の分析による被災後の市民の精神的健康の実態把握～	震災復興研究部門 社会・生活基盤分野	社会福祉学部	中谷 敬明
RE-12 外国人散在地域における在住外国人の対人ネットワークと居場所感に関する研究	地域社会研究部門	社会福祉学部	細越久美子
RE-13 漁協の担い手(漁船漁業・養殖業)育成に関する研究	震災復興研究部門 産業経済分野	総合政策学部	新田 義修
RE-14 北上産黒大豆「黒千石」の栄養機能性と加工食品への応用に関する研究	地域社会研究部門	盛岡短期大学部	千葉 啓子
RE-15 HF帯を活用した被災者情報伝送システムの開発	震災復興研究部門 社会・生活基盤分野	ソフトウェア情報学部	瀬川 典久

### ◎地域提案型(前期)

研究期間：H24年11月～H25年10月

研究課題名	研究部門	課題提案者	研究代表者	
			所 属	氏 名
RF-01 森・川・海の一体的な取組みによる久慈湾の水質改善に向けた原因分析	地域マネジメント部門	岩手県北広域振興局 保健福祉環境部 環境衛生課	総合政策学部	辻 盛生
RF-02 民間介護事業者による地域密着型サービスのあり方に関する基礎研究	地域社会研究部門	第一商事株式会社 やちだもの家	社会福祉学部	宮城 好郎
RF-03 電子カルテ導入前後の職員の業務量の比較と効果的な人員配置の検討(導入後)	地域社会研究部門	盛岡赤十字病院	看護学部	山内 一史
RF-04 東日本大震災における3次元復興計画の普及化による復興支援 ～3D復興計画モデルによる復興支援～	震災復興研究部門 社会・生活基盤分野	いわてデジタルエンジニア育成センター	ソフトウェア情報学部	土井 章男
RF-05 災害派遣福祉チーム設置に関する研究について	震災復興研究部門 社会・生活基盤分野	社会福祉法人 岩手県社会福祉協議会	社会福祉学部	都築 光一
RF-06 盛岡の生活・空間資源(特に盛岡城跡周辺)の文化地層的な読解と活用法、及びその実践活動を通じたまちづくりと参加・協働の意識・体制づくり	地域社会研究部門	文化地層研究会	総合政策学部	倉原 宗孝
RF-07 伝統野菜等の活用による6次産業化の展開	地域マネジメント部門	岩手県北広域振興局 農政部	総合政策学部	吉野 英岐
RF-08 実効性のある議会改革について	地域マネジメント部門	零石町議会	総合政策学部	斎藤 俊明
RF-09 農作物の成長過程と農作業観察支援システムのグリーン・ツーリズムへの応用	地域マネジメント部門	滝沢村役場 経済産業部農林課	ソフトウェア情報学部	高木 正則
RF-10 被災地の復興まちづくりにおけるユニバーサルデザインの実践について	地域社会研究部門	岩手県保健福祉部 地域福祉課	社会福祉学部	狩野 徹
RF-11 続・歴史に学ぶ「女性と復興」～昭和三陸大津波と家族、共同体～	地域社会研究部門	岩手女性史を紡ぐ会	宮古短期大学部	植田 真弘
RF-12 みちのく民俗村のITを活用したユニバーサルデザインの検討	地域社会研究部門	特定非営利活動法人 きたかみ観光ネクスト	ソフトウェア情報学部	阿部 昭博
RF-13 若年性認知症本人の通所サービス利用の実態と課題について	地域社会研究部門	公益社団法人 認知症の人と家族の会 岩手県支部	社会福祉学部	藤野 好美

### ◎教員提案型(後期)

研究期間：H25年10月～H26年9月

平成25年度 地域協働研究				
◎教員提案型(前期)				
研究課題名				
研究課題名		研究部門	研究代表者	
所 属	氏 名	研究代表者	所 属	氏 名
RE-01 地域観光クラウドのサービスモデルと観光振興に関する研究	地域社会研究部門	ソフトウェア情報学部	阿部 昭博	
RE-02 救急外来問診票からのトリアージ支援情報の獲得	地域社会研究部門	ソフトウェア情報学部	榑松 理樹	
RE-03 難病患者の災害時支援及び防災対策に関する研究	震災復興研究部門 社会・生活基盤分野	看護学部	藤村史穂子	
RE-04 被災地従業員のメンタルヘルス支援による産業経済の再建	震災復興研究部門 産業経済分野	社会福祉学部	青木慎一郎	
RE-05 勤務所施設をもたないベテラン看護師の被災地住民への健康支援とそのプロセスに関する研究	震災復興研究部門	暮らし分野	看護学部	三浦まゆみ
RE-06 情報タイムカプセルを利用した持続可能な津波資料館の構築	震災復興研究部門	社会・生活基盤分野	ソフトウェア情報学部	村山 優子
RE-07 三陸復興国立公園及び東北海岸トレイルの漁船等を活用した多面的な利用推進に関する研究	震災復興研究部門	産業経済分野	総合政策学部	渋谷晃太郎
RE-08 非常時用車いす移乗ツールに関する試作・評価研究	地域社会研究部門	社会福祉学部	米本 清	

研究課題名	研究部門	研究代表者	
		所 属	氏 名
RG-01 太陽光発電のみを用いた持続的な被災地観測システムの開発	震災復興研究部門	社会・生活基盤分野	ソフトウェア情報学部 齋藤 義仰
RG-02 防災まちづくりに向けた東日本大震災の検証と経験の活用	震災復興研究部門	暮らし分野	総合政策学部 倉原 宗孝
RG-03 岩手県沿岸地域におけるスマートコミュニティ構築による地域の産業活性化と雇用創出に関する調査研究事業	震災復興研究部門	産業経済分野	総合政策学部 近藤 信一
RG-04 小中学生を対象とした持続的防災教育の実践的研究	地域社会研究部門	総合政策学部 伊藤 英之	
RG-05 被災地において家族等の介護をしている介護者の生活の現状と介護支援に関する研究	震災復興研究部門	暮らし分野	社会福祉学部 狩野 徹
RG-06 地域住民の食生活改善サポートに関する研究 ～岩手県内農業従事者の栄養および環境由来の元素摂取状況の把握を通じた試み～	地域社会研究部門	盛岡短期大学部 千葉 啓子	
RG-07 一関地方におけるもち食文化に関する研究	地域社会研究部門	総合政策学部 山本 健	
RG-08 地域の			

◎地域提案型(後期)

研究課題名	研究部門	課題提案者	研究代表者		研究期間：H24年11月～H25年10月
			所 属	氏 名	
RH-01 いわて花巻空港と台湾との国際定期便就航に向けた地域の国際化推進に関する研究	地域マネジメント部門	岩手県県土整備部 空港課	盛岡短期大学部	原 英子	
RH-02 総合的な福祉行政の展開と市民参加のあり方	地域マネジメント部門	盛岡市保健福祉部 地域福祉課	社会福祉学部	田中 尚	
RH-03 バリアフリーーマップにかかるデータベースの作成と使いやすいデザインに関する研究	地域マネジメント部門	盛岡市保健福祉部 障がい福祉課	社会福祉学部	狩野 徹	
RH-04 災害時における観光客の安全避難についてのガイドラインに関する研究	震災復興研究部門 社会・生活基盤分野	有限会社宝来館	総合政策学部	伊藤 英之	
RH-05 メンタルヘルスの観点からみた宮古・下閉伊地域金型産業における人事組織の課題	震災復興研究部門 産業経済分野	宮古・下閉伊コネクター 金型研究会	社会福祉学部	青木慎一郎	
RH-06 地域で創る子ども・子育てヴィジョンの構築に関する研究	震災復興研究部門 暮らし分野	非常利株式会社三陸 復興新まちづくり会社	社会福祉学部	櫻 幸恵	
RH-07 龍泉洞や安家洞といった電波利用による情報配信が出来ない場所での観光ガイドシステムの実現	地域社会研究部門	株式会社ユー・アイ・ コミュニケーションズ	ソフトウェア情報学部	蔡 大維	
RH-08 高齢者生活支援型コミュニティづくりー川前地区における持続可能な取り組み方策の検討	地域社会研究部門	川前地区高齢者支援 連絡会	社会福祉学部	小川 晃子	
RH-09 近代ニュータウンの再生と魅力作りに向けた地域の事業を活かすための調査と実践 ー松園地区(住居専用区域)における事業活動の方向性ー	地域社会研究部門	松園商工会	総合政策学部	倉原 宗孝	

平成26年度 地域協働研究

◎教員提案型(前期)

研究課題名	研究部門	研究代表者		研究期間：H26年5月～H27年3月
		所 属	氏 名	
RI-01 東日本大震災被災地域住民のこころの健康に関する研究 ー釜石市健康調査の分析による被災後の市民の精神的健康の実態把握ー	震災課題研究 社会・生活基盤分野	社会福祉学部	中谷 敬明	
RI-02 岩手県被災沿岸地域の水産業復興に向けた持続可能な協業化の成立要件に関する検討	震災課題研究 産業経済分野	総合政策学部	近藤 信一	
RI-03 山田町における被災信仰石造物の現況調査とその可視化および成果活用に関する基礎的研究	震災課題研究 暮らし分野	盛岡短期大学部	松本 博明	
RI-04 大船渡市越喜来泊地区における衰退海岸林の回復	震災課題研究 社会・生活基盤分野	総合政策学部	島田 直明	
RI-05 岩手県における難病患者の防災に対する意識向上の方法の検討	震災課題研究 社会・生活基盤分野	看護学部	藤村史穂子	
RI-06 岩手の地域特性を踏まえた観光ICT人材育成カリキュラムの検討	地域社会研究部門	ソフトウェア情報学部	阿部 昭博	
RI-07 みちのく潮風トレイルの利用促進に関する研究	震災課題研究 社会・生活基盤分野	総合政策学部	渋谷晃太郎	
RI-08 地域密着型サービスにおける医療的ケアのニーズとシーズの明確化	地域社会研究部門	看護学部	千田 瞳美	
RI-09 岩手県内の模擬患者活用教育の充実と模擬患者養成に関する研究	地域社会研究部門	看護学部	井上 都之	
RI-10 被災地におけるIT支援のニーズ・マッチング調査およびIT支援マッチングシステムのプロトタイプ開発	震災課題研究 社会・生活基盤分野	ソフトウェア情報学部	瀬川 典久	
RI-11 三陸ジオパーク活性化マーケティング戦略に関する研究	震災課題研究 社会・生活基盤分野	総合政策学部	伊藤 英之	
RI-12 瞬きスイッチとiPadによる肢体不自由者のためのコミュニケーション支援に関する研究	地域社会研究部門	ソフトウェア情報学部	アリマ・オキ・ディッキ	
RI-13 情報倉庫と情報タイムカプセルを取り入れた津波資料館の社会実装に関する研究	震災課題研究 社会・生活基盤分野	ソフトウェア情報学部	村山 優子	
RI-14 北上市における生物多様性構成要素の特定と生物多様性の重要性に関する市民啓発	地域マネジメント	総合政策学部	金子与止男	

◎地域提案型(前期)

研究課題名	研究部門	課題提案者	研究代表者		研究期間：H26年5月～H27年3月
			所 属	氏 名	
RJ-01 災害派遣福祉チームの設置および活動に関する研究	震災課題研究 社会・生活基盤分野	岩手県保健福祉部 地域福祉課	社会福祉学部	狩野 徹	
RJ-02 小地域別の将来推計人口を考慮した地域課題の分析と対応策に関する研究	地域マネジメント研究分野	岩手県政策地域部 政策推進室	総合政策学部	堀篠 義裕	
RJ-03 北上市における農業中間支援体制の構築について	地域マネジメント研究分野	北上市	高等教育推進センター	劉 文静	
RJ-04 森・川・海の一体的な管理による久慈湾の水質保全に向けた取組 ー負荷源の明確化を主題としてー	地域社会研究分野	岩手県北広域振興局 保健福祉環境部	総合政策学部	辻 盛生	

研究課題名	研究部門	課題提案者	研究代表者	
			所 属	氏 名
RJ-05 ILC建設に伴う外国人研究者の受け入れに向けた取組に関する研究	地域マネジメント研究分野	岩手県政策地域部 科学ILC推進室	盛岡短期大学部	石橋敬太郎
RJ-06 奥州市の在宅医療・介護の連携にかかる方策検討	地域マネジメント研究分野	奥州市	看護学部	工藤 朋子
RJ-07 家族介護者の本音と求める支援～サービス事業者とのよりよい関係を築くために～	地域社会研究分野	認知症の人と家族の会 岩手県支部	社会福祉学部	藤野 好美
RJ-08 住民主体による河川環境保全の取り組みー猿ヶ石川再生プロジェクトを事例としてー	地域社会研究分野	田瀬ダム水源地域 ビジョン推進協議会	総合政策学部	鈴木 正貴
RJ-09 住民自治による地域づくりの進展と地域計画の策定に関する研究	地域マネジメント研究分野	八幡平市	総合政策学部	吉野 英岐
RJ-10 岩手県立図書館震災関連資料のデジタル化とその利活用システムに関する基礎研究	震災課題研究 暮らし分野	岩手県立図書館	ソフトウェア情報学部	阿部 昭博
RJ-11 地域資源を活用した健康増進計画立案に関する研究	震災課題研究 暮らし分野	大船渡市	看護学部	上林美保子
RJ-12 震災による内陸避難高齢者支援にも配慮した地域密着サービスの実践	地域社会研究分野	第一商事株式会社	社会福祉学部	宮城 好郎
RJ-13 市民参加による外来種オオハンゴンソウの分布調査に関する研究	地域社会研究分野	たきざわ環境パートナー 会議	総合政策学部	渋谷晃太郎
RJ-14 盛岡市動物公園再生活性化事業にかかる外部資源の有効活用について	地域マネジメント研究分野	盛岡市 盛岡市動物公園公社	総合政策学部	倉原 宗孝

◎教員提案型(後期)

研究期間：H26年10月～H27年9月

研究課題名	研究部門	研究代表者	
		所 属	氏 名
RK-01 震災後の釜石市における町内会の変容と課題	震災課題研究 暮らし分野	総合政策学部	吉野 英岐
RK-02 看護職や看護学生によるレジリエンスを活用した被災者の長期的健康支援の活動モデルの開発	震災課題研究 暮らし分野	看護学部	井上 都之
RK-03 在住外国人と支援拠点との交流を規定する要因の検討	地域社会研究分野	社会福祉学部	細越久美子
RK-04 史跡公園「湯舟沢環状列石」の親子参加による植生景観修復と博物館体験の分析	地域社会研究分野	総合政策学部	平塚 明

◎地域提案型(後期)

研究期間：H26年10月～H27年9月

研究課題名	研究部門	課題提案者	研究代表者	
			所 属	氏 名
RL-01 盛岡淨瑠璃人形の調査・保存活動と復活公演を目指した基礎的検討	地域社会研究分野	特定非営利活動法人 いわてアートサポートセンター	ソフトウェア情報学部	土井 章男
RL-02 脳卒中に対する企業意識の変化が死亡率等へ与える影響について	地域社会研究分野	岩手県脳卒中予 防県民会議	看護学部	松川久美子
RL-03 地産品へのジオストーリー付加による新たなジオパークプロモーション手法の開発	震災課題研究 社会・生活基盤分野	三陸ジオパーク推進 協議会	総合政策学部	伊藤 英之
RL-04 産地魚市場と消費地市場を結ぶ水産市場物流の再構築に関するフィージビリティースタディー	震災復興研究部門 産業経済分野	岩手県沿岸広域振興局	総合政策学部	新田 義修
RL-05 過疎地域のニーズ・シーズ調査を基にしたストレングスの分析と住民主体の地域づくり	地域社会研究分野	社会福祉法人奥州市 社会福祉協議会	社会福祉学部	菅野 道生
RL-06 中心市街地の活性化に向けた市民参加型構想の研究	地域マネジメント研究分野	宮古市	盛岡短期大学部	内田 信平
RL-07 小児救急医療体制の状況等の調査分析	地域社会研究分野	久慈市	看護学部	白畠 篤子
RL-08 盛岡広域におけるムスリム需要の概観と事業展開のあり方について	地域社会研究分野	盛岡市	総合政策学部	見市 建
RL-09 ひとにやさしいまちづくり推進指針見直しに係る方針の検討	地域マネジメント研究分野	岩手県保健福祉部	社会福祉学部	狩野 徹

## 平成27年度 地域協働研究

### ◎教員提案型(前期)

研究課題名		研究部門		研究代表者	
所 属	氏 名				
RM-01	省エネルギー水質浄化法である伏流式人工湿地ろ過システムの岩手県内での普及のための基礎事例の整備	地域マネジメント研究分野	総合政策学部	辻 盛生	
RM-02	山田町における被災信仰石造物調査結果の可視化およびその成果公開に向けての研究	震災課題研究	暮らし分野	盛岡短期大学部	松本 博明
RM-03	「観光と情報」地域コア人材育成カリキュラムの開発と試行	地域社会研究分野	ソフトウェア情報学部	阿部 昭博	
RM-04	持続的かつ戦略的な減災・復興教育プログラムの構築	震災課題研究	暮らし分野	総合政策学部	伊藤 英之
RM-05	盛岡地域におけるひきこもり実態に関する調査研究	地域社会研究分野	社会福祉学部	川乘 賀也	

### ◎地域提案型(前期)

研究課題名				研究期間：H27年7月～H28年3月	
研究課題名		研究部門	課題提案者	研究代表者	
		所 属	氏 名		
RN-01	ILC建設に伴う外国人の医療環境整備へ向けた取組に関する研究	地域マネジメント研究	岩手県政策地域部 科学ILC推進室	盛岡短期大学部	石橋敬太郎
RN-02	岩手の農業を野生獣から守るための遠隔モニタリングシステムの構築	地域社会研究	岩手県八幡平農業改良普及センター	ソフトウェア情報学部	齊藤 義仰
RN-03	SNS(ソーシャルネットワーク)活用による公民が連携した地域包括ケア体制の構築	地域社会研究	株式会社ワイスマン	社会福祉学部	小川 晃子
RN-04	十府ヶ浦米田地区海岸防潮堤復旧・整備に係る海浜植物の保全対策	震災課題研究	社会・生活基盤分野 岩手県県北広域振興局 土木部	総合政策学部	島田 直明
RN-05	岩手県立図書館震災関連資料デジタルアーカイブズの利活用のあり方に関する研究	震災課題研究	暮らし分野 岩手県立図書館	ソフトウェア情報学部	富澤 浩樹
RN-06	歴史に学ぶ「女性と復興」・総集編	地域社会研究	岩手女性史を紡ぐ会	宮古短期大学部	植田 真弘
RN-07	動物公園から発信する市民や地域との協働による都市形成と市民活力の向上	地域マネジメント研究	盛岡市動物公園	総合政策学部	倉原 宗孝
RN-08	住民参加型包括ケアシステム確立に関する研究	地域社会研究	軽米町	看護学部	上林美保子
RN-09	過疎地における住民主体の見守り体制づくり	地域社会研究	NPO法人かわい元氣社	社会福祉学部	小川 晃子
RN-10	地域文化資源(漆器問屋史料と漆器業)を核とする地域振興に向けての基礎的研究	地域社会研究	八幡平市教育委員会	盛岡短期大学部	三須田善暢
RN-11	地域社会における女性の意思決定場面への参画に関する研究	地域マネジメント研究	八幡平市	総合政策学部	吉野 英岐
RN-12	市民参加による植物分布調査を中心とした博物館機能の向上	地域社会研究	釜石市郷土資料館	総合政策学部	平塚 明
RN-13	岩手の馬事文化の継承と馬事文化に係る資源の利活用に係る調査研究	地域社会研究	岩手県農林水産部 競馬改革推進室	総合政策学部	倉原 宗孝
RN-14	盛岡市の中心市街地の活性化に寄与する交通まちづくりとLRTの導入	地域社会研究	もりおか交通まちづくり LRTフォーラム	総合政策学部	宇佐美誠史
RN-15	市民参加による外来種オオハンゴンソウの分布調査・駆除に関する研究	地域社会研究	たきざわ環境パートナー 会議	総合政策学部	渋谷晃太郎
RN-16	滝沢市における木質バイオマスの活用と里山管理に関する研究 一木材の地産地消で森から地域を元気にする一	地域社会研究	有限会社D'STYLE	総合政策学部	渋谷晃太郎
RN-17	持続的な地域づくりにおける「地域資源」の活用と住民の地域意識の形成過程	地域社会研究	水分まちづくりの会	総合政策学部	山田 佳奈
RN-18	芸術活動を通じた障がい者の生きがいづくり～障害者の社会参加を促進する公募展のあり方について～	地域社会研究	いわて・さららアート協会	社会福祉学部	佐藤 匡仁
RN-19	農業中間支援組織構築に向けた中核生産者の果たす役割	地域マネジメント研究	北上市	高等教育推進センター	劉 文静
RN-20	三陸沿岸道路及び三陸鉄道開通に伴う地域経済への影響と活用策	震災復興研究部門	産業経済分野 岩手県沿岸広域振興局	総合政策学部	山本 健
RN-21	震災復興と地域活性化 一机浜番屋群を拠点とした地域振興策の検討を中心として一	震災復興研究部門	産業経済分野 田野畠村	総合政策学部	田島 平伸

### ◎教員提案型(後期)

研究課題名			研究部門	研究代表者	
所 属	氏 名				
RQ-01	岩手県内の糖尿病透析予防指導における体制と看護の実態調査 一岩手県内の糖尿病透析予防指導における看護の質向上のための教育システムの構築に向けて一		地域社会研究	看護学部	藤澤 由香
RQ-02	滝沢市巣子地区における防風林樹木のカルテ化および産業遺産としての再評価		地域社会研究	総合政策学部	島田 直明
RQ-03	ご当地検定用作問支援システムの研究開発		地域社会研究	ソフトウェア情報学部	高木 正則
RQ-04	岩手産食材を活用した商品作りによる付加価値創出とバリューチェーンを通じた価値獲得プロセスの考察 一岩手県企業のビジネスモデル構築と地域活性化に向けて一		地域マネジメント研究	総合政策学部	近藤 信一

### ◎地域提案型(後期)

研究課題名			研究部門	研究代表者	
所 属	氏 名				
RP-01	岩手県中部地域(花巻市北上市)における産後ケアニーズの把握		地域社会研究	まんまるママいわて	看護学部 福島 裕子
RP-02	盛岡北部3市町における訪問看護の動向に関する調査研究		地域マネジメント研究	岩手県県央保健所	看護学部 三浦まゆみ
RP-03	中心市街地の活性化に向けた市民参加型戦略の基礎研究		地域マネジメント研究	宮古市企画部 復興推進課	盛岡短期大学部 内田 信平
RP-04	「働く」「暮らす」まちを目指すコンテンツの発掘、検討		地域社会研究	花巻市建設部 都市政策課都市再生室	総合政策学部 倉原 宗孝
RP-05	災害派遣福祉チームの設置および活動に関する研究	震災課題研究	社会・生活基盤分野	岩手県保健福祉部 地域福祉課 社会福祉法人岩手県 社会福祉協議会	社会福祉学部 犬野 徹
RP-06	一関市による就学前の児童発達支援事業の効果に関する調査研究		地域マネジメント研究	一関子育て支援センター	社会福祉学部 佐藤 匡仁
RP-07	宮古市重茂半島における自然保護ファシリテーター(重茂レンジャー)の養成	震災復興研究部門	産業経済分野	野崎産業	総合政策学部 平塚 明
RP-08	盛岡手づくり村の地場産業振興機能強化について		地域マネジメント研究	盛岡市商工観光部 商工課	総合政策学部 山本 健
RP-09	安比高原シバ草原の自然再生に関する研究		地域マネジメント研究	安比高原ふるさと俱楽部	総合政策学部 岩田 直明
RP-10	『宮古市野外活動センター』アイススケート場廃止後の利活用について		地域社会研究	宮古市教育委員会 生涯学習課	総合政策学部 倉原 宗孝
RP-11	平安鎌倉時代に活用されていた和式馬具(鞍・鐙)の復活と流鏑馬文化の継承		地域社会研究	遠野郷馬っこ王国 十和田乗馬俱楽部	ソフトウェア情報学部 土井 章男
RP-12	ひとり親世帯の子どもの生活実態に関する研究		地域社会研究	盛岡市保健福祉部 子ども未来課	社会福祉学部 齊藤 昭彦
RP-13	八幡平市におけるCCRCの遠隔講義による生涯学習に関する実践と検討		地域マネジメント研究	株式会社アーベイン・ ケア・クリエイティブ	社会福祉学部 宮城 好郎

## 平成28年度 地域協働研究

### ◎教員提案型(前期)

研究課題名			研究部門	研究代表者	
所 属	氏 名				
RQ-01	省エネルギー水質浄化法である伏流式人工湿地ろ過システムの岩手県内における普及に向けたさらなる知見の集積と発信		地域マネジメント研究	総合政策学部	辻 盛生
RQ-02	DMO形成を見据えた三陸観光における情報の戦略的利活用に関する研究		地域社会研究	ソフトウェア情報学部	阿部 昭博
RQ-03	地域住民との協働による絶滅危惧種ヨコハマシジラガイの保全工法の試行		地域社会研究	総合政策学部	鈴木 正貴
RQ-04	地域国際化のための外国人女性の出産と子どもの受診に対する医療環境整備へ向けた取組に関する研究		地域マネジメント研究	盛岡短期大学部	石橋敬太郎

### ◎地域提案型(前期)

研究課題名			研究部門	研究代表者	
所 属	氏 名				
RR-01	農業生産活動がもたらす中山間地域への波及効果について		地域社会研究	岩手県農林水産部農村計画課	総合政策学部 吉野 英岐
RR-02	急増する外国人観光客の県内誘客促進、かつ満足度向上を図り、地域経済の活性化に寄与する「独創的ITシステム」の活用法を研究する		地域社会研究	株式会社JTB東北法人営業 盛岡支店	ソフトウェア情報学部 蔡 大維

研究課題名	研究部門	課題提案者	研究代表者	
			所 属	氏 名
RR-03 中学生の活動を核とした「地域のつながり」再生による地域減災システムの構築	地域マネジメント研究	岩手町立川口中学校	総合政策学部	伊藤 英之
RR-04 ICTの導入による保育業務効率化に関する研究	地域社会研究	岩手県保健福祉部 岩手県社会福祉協議会	社会福祉学部	井上 孝之
RR-05 盛岡市内における空き家を含む遊休不動産の3Dデータベース化と、作成したデータベースの地域活性化への活用方法の検討	地域マネジメント研究	もりおか八幡界隈まちづくりの会 株式会社恵PCM	総合政策学部	倉原 宗孝
RR-06 岩手県新人保健師研修の評価に関する研究	地域社会研究	岩手県環境保健研究センター	看護学部	岩渕 光子
RR-07 久慈市平庭高原におけるシラカンバ林の再生	地域社会研究	久慈市山形総合支所 産業建設課	総合政策学部	島田 直明
RR-08 バーチャルリアリティを活用した九戸城跡の可視化に関する研究	地域社会研究	二戸市産業振興部 商工観光流通課	ソフトウェア情報学部	プリマ・オキ・ディッキ
RR-09 老人クラブ活動の活性の方策に関する実証的研究	地域マネジメント研究	盛岡市保健福祉部長寿社会課 盛岡市老人クラブ連合会	社会福祉学部	菅野 道生
RR-10 文化財庭園のメディアシステムによる記録保存活用とまちづくりへの活用	地域社会研究	盛岡市教育委員会	ソフトウェア情報学部	土井 章男
RR-11 滝沢市木賊川遊水地の希少生物の保全等に関する研究	地域社会研究	たきざわ環境パートナー会議	総合政策学部	豊島 正幸
RR-12 観光におけるユニバーサルデザインの実践について	地域社会研究	岩手県保健福祉部地域福祉課	社会福祉学部	狩野 徹
RR-13 「宮古・下閉伊地域流域基本計画(流域ビジョン)」の評価及び震災以降の沿岸地域流域の森・川・海における現状に即した「新・流域基本計画(宮古・下閉伊地域流域ビジョン)」の基本的方向性の提案	地域マネジメント研究	岩手県沿岸広域振興局	総合政策学部	泉 桂子
RR-14 職域における健康・予防体制の整備に関する検討について～脳卒中等生活習慣病予防にむけた働き世代の健康支援体制整備に関する研究～	地域社会研究	岩手県脳卒中予防県民会議	看護学部	松川久美子
RR-15 岩手におけるホームズパン文化を継承するための方策に関する研究	地域社会研究	有限責任事業組合 まちの編集室	盛岡短期大学部	菊池 直子
RR-16 歴史に学ぶ「女性と復興」～昭和三陸大津波と家族、共同体～総集編II	地域社会研究	岩手女性史を紡ぐ会	宮古短期大学部	植田 真弘
RR-17 三陸沿岸地域における簡易的な観光マーケティング手法の構築	地域マネジメント研究	岩手県政策地域部地域振興室	総合政策学部	金澤 悠介
RR-18 社会的ひきこもりの回復過程の考察及びロールモデルの作成	地域社会研究	盛岡市民部 男女共同参画青少年課	社会福祉学部	川乘 賀也
RR-19 石神の丘美術館屋外展示場における情報を活用した魅力向上の研究	地域社会研究	岩手町立石神の丘美術館	ソフトウェア情報学部	阿部 昭博
RR-20 史跡盛岡城跡の歴史的建造物復元に向けて	地域社会研究	盛岡市教育委員会歴史文化課	総合政策学部	倉原 宗孝

#### ◎教員提案型(後期)

研究期間：H28年11月～H29年10月

研究課題名	研究部門	研究代表者	
		所 属	氏 名
RS-01 地域情報の蓄積・可視化システムの開発及び学びや交流への活用に関する研究	地域社会研究	総合政策学部	宇佐美誠史

#### ◎地域提案型(後期)

研究期間：H28年11月～H29年10月

研究課題名	研究部門	課題提案者	研究代表者	
			所 属	氏 名
RT-01 漆器業関連文化遺産の研究と漆室の3D技術活用に関する取り組み	地域社会研究	八幡平市教育委員会	盛岡短期大学部	三須田善暢
RT-02 盛岡市在住の産後の女性のケアニーズの把握	地域社会研究	盛岡市保健福祉部 子ども未来課	看護学部	福島 裕子
RT-03 岩手県内水面養殖業者における6次産業化推進に関するフィージビリティースタディー	地域社会研究	岩手県内水面水産技術センター	総合政策学部	新田 義修
RT-04 久慈地域におけるヤマブドウを核とした地域づくりについて	地域社会研究	岩手県北広域振興局	高等教育推進センター	劉 文静
RT-05 ICT(情報通信技術)活用による地産地消システムの構築	地域マネジメント研究	住田町	ソフトウェア情報学部	山田 敬三
RT-06 北上市の郊外における買物困難者の現状分析と解消方法について	地域社会研究	北上市	総合政策学部	高嶋 裕一
RT-07 盛岡市における若者の転出超過の要因分析と地元定着策に関する研究	地域マネジメント研究	盛岡市	総合政策学部	堀篠 義裕
RT-08 早池峰ユネスコ・エコパークの登録促進に関する研究	地域社会研究	早池峰フォーラム実行委員会	総合政策学部	渋谷晃太郎
RT-09 住民・関係機関参画型健康増進計画の策定に関する研究	地域社会研究	八幡平市	看護学部	田口美喜子
RT-10 グローバル動向を踏まえた岩手県の次世代ものづくり技術支援策に係る調査研究	地域マネジメント研究	地方独立行政法人 岩手県工業技術センター	総合政策学部	近藤 信一
RT-11 多世代交流による持続可能な地域づくりを可能とするための人材育成および地域マネジメント研究～一関市藤沢町住民自治協議会を事例に～	地域社会研究	藤沢町住民自治協議会	社会福祉学部	佐藤 哲郎
RT-12 被災博物館(山田町立「鯨と海の科学館」)の再開支援と住民参加に関するモデル構築	震災復興・暮らし分野	一般社団法人 山田町観光協会	総合政策学部	平塚 明

#### 平成29年度 地域協働研究

※これまでの地域協働研究の制度を見直し、あらたにスタート

##### ◎ステージI

研究期間：H29年6月～H30年3月

研究課題名	研究部門	課題提案者	研究代表者	
			所 属	氏 名
H29I01 史跡や文化財の国際化対応	地域社会研究	盛岡市教育委員会	盛岡短期大学部	松本 博明
H29I02 台風10号災害からの復興に向けた農業を核とした地域活性化の取組～釜石市橋野地区を事例として～	地域社会研究	岩手県農林水産部 農村計画課	総合政策学部	吉野 英岐
H29I03 釜石市中心市街地の再生にむけた商店街活性化の研究	震災復興・産業経済分野	釜石市産業振興部商業観光課	総合政策学部	吉野 英岐
H29I04 一関における発達障がい児に対する支援システムの課題と社会資源の連携に関する調査研究	地域社会研究	NPO法人 子育て支援いっすね	社会福祉学部	佐藤 匡仁
H29I05 岩手県における被疑・被告段階の高齢者・障害者に対する「入口支援」の地域協働システムのあり方に関する調査研究	地域マネジメント研究	一般社団法人 かんな社会事業事務所	社会福祉学部	田中 尚
H29I06 定住自立構想推進	地域マネジメント研究	一関市長公室政策企画課	総合政策学部	山本 健
H29I07 市民参加による木賊川遊水地の希少生物緊急保全対策	地域社会研究	たきざわ環境パートナー会議	総合政策学部	辻 盛生
H29I08 地域包括ケアシステムに対応した厚生事業の展開	地域社会研究	岩手県厚生農業協同組合連合会	社会福祉学部	狩野 徹
H29I09 重茂半島の海と陸を経由するエコツアーコースの開発	震災復興・産業経済分野	野崎産業	総合政策学部	平塚 明
H29I10 滝沢森林公園における農耕馬を活用した利用のありかたに関する研究	地域社会研究	NPO法人 乗馬とアニマルセラピーを考える会	総合政策学部	渋谷晃太郎
H29I11 空き家を活用した低コスト改修計画における断熱の提案	地域社会研究	花巻市地域振興部定住推進課	盛岡短期大学部	松村光太郎
H29I12 地域包括ケアシステムの評価に関する研究	地域マネジメント研究	岩手県保健福祉部長寿社会課	社会福祉学部	齋藤 昭彦
H29I13 外国人の医療環境整備へ向けた取組に関する研究	地域社会研究	北上市まちづくり部 生涯学習文化課	盛岡短期大学部	石橋敬太郎
H29I14 三陸地域における観光の地域経済への波及効果のための産業連関表の作成	震災復興・産業経済分野	公益財団法人さんりく基金	総合政策学部	ティー・キャンヘン
H29I15 3Dプリンタによる景勝地(ジオポイント)、山王岩と津波石のモデル作成と活用	震災復興・暮らしの分野	NPO法人 立ち上がるぞ!宮古市田老	ソフトウェア情報学部	土井 章男
H29I16 地域住民との協働による絶滅危惧種タナゴの生息地外保全の試行	地域社会研究	農事組合法人農の未来 武道	総合政策学部	鈴木 正貴
H29I17 史跡・名勝等のメディアシステムによる記録保存活用	地域社会研究	盛岡市教育委員会	ソフトウェア情報学部	土井 章男
H29I18 自転車競技用トレーニングシステムの開発と地域活性化	地域社会研究	岩手県立紫波総合高校 株式会社テーキアールマニュファクチャリングジャパン	ソフトウェア情報学部	佐藤 永欣
H29I19 中心市街地の活性化に向けた市民の連携と地域資源の活用に関する実践研究	地域マネジメント研究	宮古市企画部復興推進課	盛岡短期大学部	内田 信平
H29I20 健全な都市環境形成に向けた地方都市からの実践研究～資源としての空き家等の活用および移動・交流体系の確立を通じた市民・各主体参画による都市モデル形成と検証～	地域マネジメント研究	盛岡劇場界隈まちづくり推進会 株式会社恵PCM	総合政策学部	倉原 宗孝
H29I21 若者に対する「盛岡もの識り検定」を通じた地元学の普及と継続	地域社会研究	盛岡商工会議所	ソフトウェア情報学部	高木 正則
H29I22 岩手県の森林・林業の再生に向けたICT活用による森林所有者への災害対策意識強化	震災復興・社会・生活基盤分野	岩手県森林組合連合会	ソフトウェア情報学部	南野 謙一
H29I23 中山間地域における、外部資源を活用した地域の生活支援ニーズ・シーズのマッチングシステムの構築	地域社会研究	北股地区振興会	社会福祉学部	庄司知恵子
H29I24 保育施設と自治体を結ぶICTの実証的研究	地域社会研究	岩手県保健福祉部 子ども子育て担当課	社会福祉学部	井上 孝之

##### ◎ステージII

研究期間：H29年6月～H31年3月

研究課題名	研究部門	課題提案者	研究代表者	
			所 属	氏 名
H29II01 栗駒山火山ハザードマップの普及啓発に関する研究	地域マネジメント研究	岩手県総務部総合防災室	総合政策学部	伊藤 英之
H29II02 小中連携したシームレス防災学習プログラムの開発と実践	地域マネジメント研究	川口中学校区ファミリースクール	総合政策学部	伊藤 英之
H29II03 空家対策の法的対応の検討(市町村条例のバージョンアップ等)	地域マネジメント研究	岩手県県土整備部建築住宅課	研究・地域連携室	千葉 実
H29II04 バーチャルリアリティを活用した九戸城跡の可視化に関する研究	地域社会研究	二戸市産業振興部商工観光流通課	ソフトウェア情報学部	プリマ・オキ・ディッキ

※研究内容については本学ホームページをご覧ください。  
(<http://www.iwate-pu.ac.jp/contribution/chiseiken.html>)

# これまでの報告集等のご紹介

## 東日本大震災津波からの復興加速化プロジェクト研究

### 土井プロジェクト

#### 課題名 さんりく沿岸における復興計画の3Dモデル化と人材育成

○共同研究者 ○ 宮古短期大学部/大志田憲、総合政策学部/高嶋裕一、八戸工業大学工学部/准教授 伊藤智也、いわてDEセンター/講師 榊原健二、いわてDEセンター/所長 黒瀬左千夫、オートデスク社/マーケティング土木・公共担当 野坂俊二、一関工業高等専門学校/准教授 佐藤陽悦、宮古市都市計画課/課長 中村晃、陸前高田市/都市整備局長 山田壮史

○参画機関 ○ 岩手県立大学、宮古市、陸前高田市、八戸工業大学、いわてDEセンター、オートデスク社、一関工業高等専門学校

#### ○研究概要

宮古市、陸前高田市、大槌町の都市計画課より都市計画データを提供して頂き、複数地域の復興計画の3Dモデル化を行っている。平成26年度では、宮古市田老地区・鍵ヶ崎地区の3Dモデル化を行った。今後、東日本大震災からの復興をより加速化するために、我々は以下の点に重点をおいて、研究を行っていく。

#### 1) 合意形成の迅速化による復興促進

復興計画図面では、計画内容が一般住民に分かりづらい(図1)。そのため、我々は復興計画の3Dモデル(図2)を作成し、住民説明会、情報プラザ等で利用する事で、合意形成の迅速化に貢献する(図3)。

#### 2) 人材育成、育成カリキュラム作成、セミナー開催

復興計画の3Dモデル化が行えるCIM(※1)技術者を育成しながら、雇用創出や企業育成につなげていく。

※1 CIM:construction Information Modeling/Management の略。地形や道路等に対し3次元のモデル化を行う取組み

#### 3) 被災地域への3D地図化の試みと先進的なモデルケースの実現

岩手県内の民間企業、都市開発機構、ゼネコン、各自治体等と情報交換を行いながら、CIMの概念を取り入れた3D地図化を試みる。



図1 復興計画図面例



図2 宮古市鍵ヶ崎地区的3Dモデル化



図3 住民説明会（大槌町、宮古市）



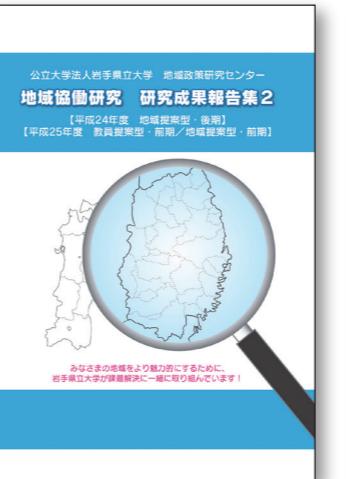
平成23年度  
震災復興研究 中間報告集



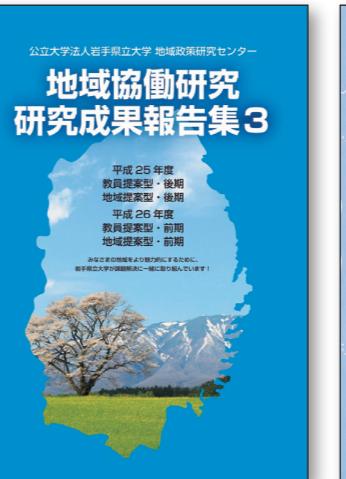
平成23~24年度  
震災復興研究 研究成果報告集



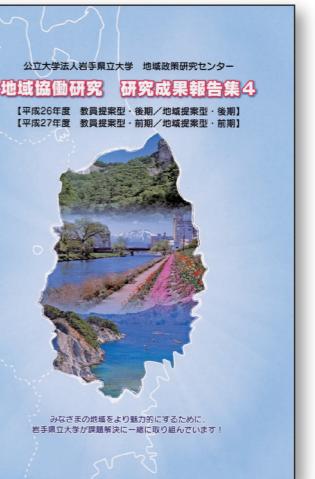
平成24年度  
地域協働研究 研究成果報告集1



平成24~25年度  
地域協働研究 研究成果報告集2



平成25~26年度  
地域協働研究 研究成果報告集3



平成26~27年度  
地域協働研究 研究成果報告集4



平成27~28年度  
地域協働研究 研究成果報告集5



平成25年度  
地域政策研究センター



平成26年度  
地域政策研究センター



平成27年度  
地域政策研究センター



平成28年度  
地域政策研究センター

### 小川プロジェクト

#### 課題名 ICTを活用した孤立防止と生活支援型コミュニティづくり-釜石モデルをもとに岩手県全域での普及を目指して

○共同研究者 ○ 社会福祉学部 寺野徹、社会福祉学部 宮城好郎、社会福祉学部 細田重憲、社会福祉学部 斎藤昭彦、社会福祉学部 佐藤哲郎、盛岡赤十字病院健診部/部長 鎌田弘之、関東学院大学 教授 中野幸夫、㈱トラストバンク 池田清、盛岡市立病院 神経内科長 佐々木一裕、日本遠隔医療学会 理事長 長谷川高志、看護学部 千田睦美、群馬大学附属病院 助教 鈴木亮二

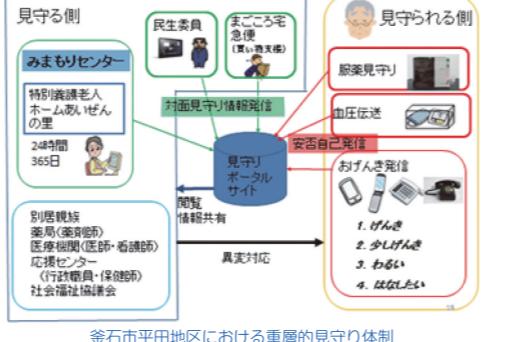
○参画機関 ○ 岩手県、市町村(釜石市、一関市等)、岩手県社会福祉協議会、㈱NTTドコモ、ヤマト運輸㈱

#### ○研究概要

①釜石市の鶴住居地区と平田地区で実証実験をしてきた重層的見守りの成果を行政や医療・福祉関係者・市民に説明・広報することで理解を得て、釜石市が2025年までに取り組む地域包括ケアシステム構築のなかで取り入れられるように働きかける。全市的な見守りを対象とし、緊急通報システムなど釜石市で稼働している見守り情報をポータルサイトにつなげ、その成果の実装を目指す。

②新たに一関市をフィールドとして、これまで開発してきた社会技術(重層的・一元的見守りシステム)を活用して沿岸からの被災者の見守り体制を構築する。また、これと連携して一関市全域における地域包括ケアシステムに資することができるよう、被災者以外の市民の孤立防止とコミュニティづくりについても実証実験を行い、その成果の実装を目指す。

③上記の取り組みをもとに、県内全域に重層的見守り体制を普及することを目指す。ポータルサイトが「おげんき発信」同様に岩手県社会福祉協議会等の事業となる等、県域全体で利用できる体制構築について政策提言を行う。



釜石市平田地区における重層的見守り体制

### 新田プロジェクト

#### 課題名 岩手県沿岸地域における水産加工流通業等のバリューチェーン強化による復興促進効果の解明

○共同研究者 ○ 宮古短期大学部 植田真弘、総合政策学部 山本健、水産研究・教育機構 漁村振興、グループ長 宮田勉

○参画機関 ○ 宮古市、岩手県水産技術センター、宮古地域の水産加工業者

#### ○研究概要

(1) 【企業間の連携とシナジー効果の創出】岩手県沿岸地域の水産加工業は、小規模の地場企業を核に地元の新鮮な原料と独自の製造技術を用いて高品質の加工品を製造・販売してきた。この構図を基本的に維持しながら、産業としての競争力をより強化していくためにシナジー効果があがる企業間関係の再編のあり方を、水平統合と垂直統合に分類して事業者、行政と連携しながら模索していく。また、漁協自営によるワカメ・コンブ等の加工・販売の対応について垂直統合による経営のシナジー効果を評価する。

(2) 【バリューチェーンの創出】地元産の水産加工品の販売促進を図るために有効な手法を事業者や行政と連携して考察していく。この中で、既存の商品の平均単価と開発した新商品を比較することによって、経済的な効果として平均単価がどの程度上昇したのかについて効果を検証すると共に、今後の対応策について検討する。

(3) 【what-if分析等リスク評価】(1)・(2)に関して、漁業協同組合と水産加工業者との連携のあり方について、漁協自営による加工と工業者による対応に分類して検討を行う。価格の変動リスクを考慮した場合に、収益性にどの程度影響があるのかについて評価を行う。そのことによって、主に販売対応としての新規事業に関するリスク評価を行う。

(4) 【雇用創出効果の解明】産業連関表を作成して、水産業の再生・発展が雇用の拡大も含めて地域経済にどの程度の波及効果をもたらすか推計する。



宮古市役所  
大学  
漁協・加工組合・生産組織